

# 放射性固体廃棄物等の管理施設 一時保管エリアA1について

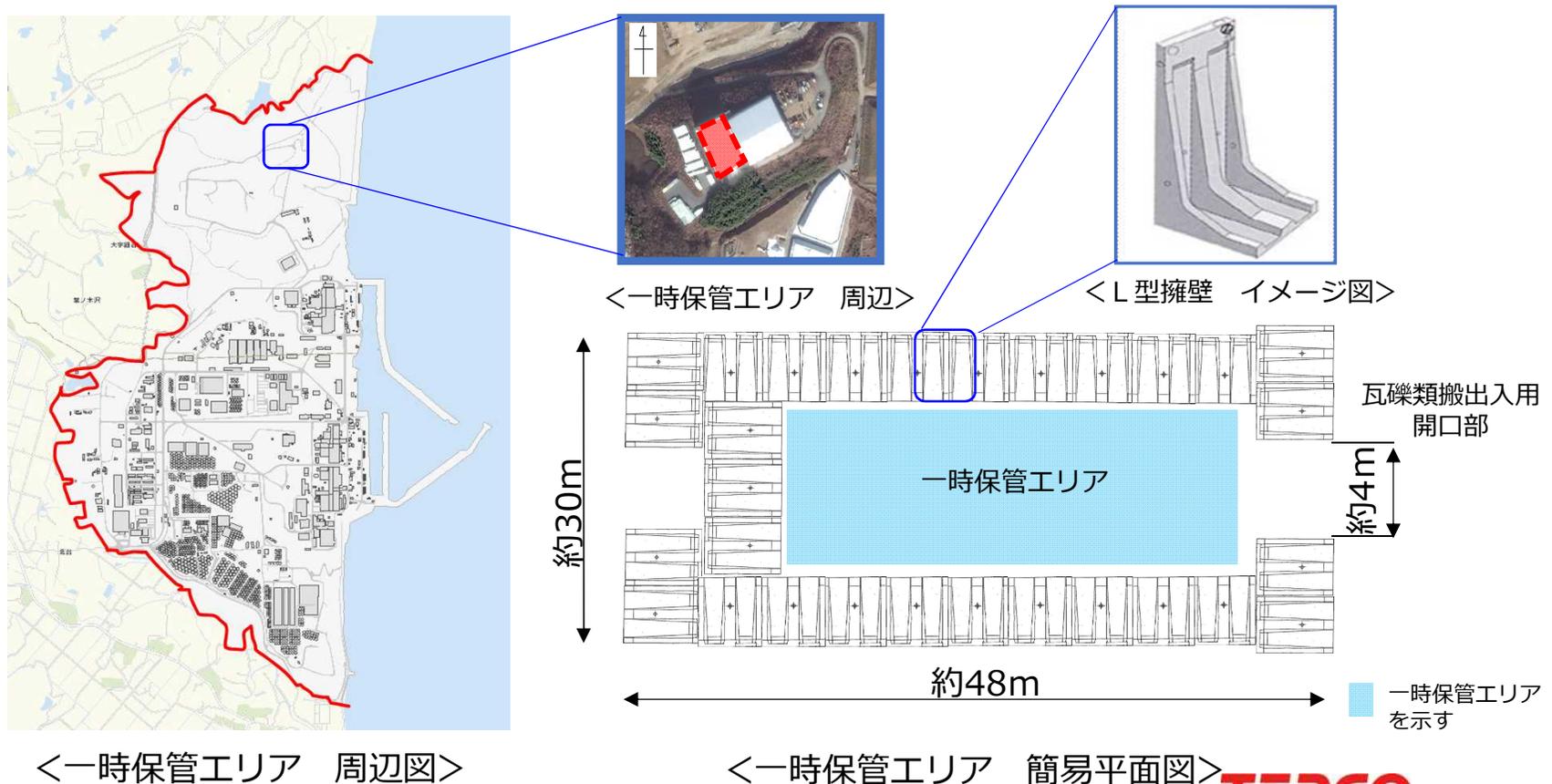
**TEPCO**

---

東京電力ホールディングス株式会社

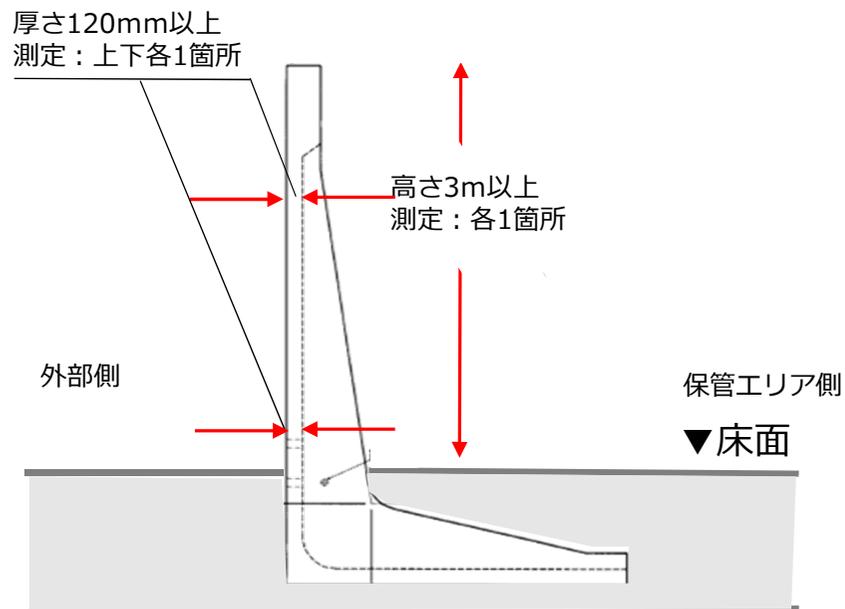
# 一時保管エリアA1：設置目的

一時保管エリアA1の整備を行い低線量の瓦礫類の一時保管エリアにすることを目的として、A1エリアの整備を行う。

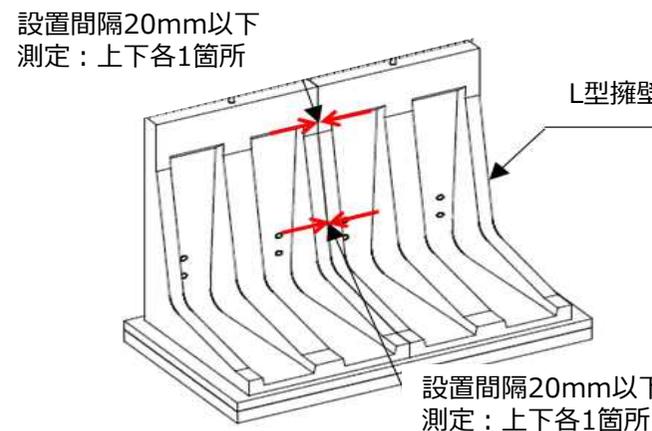


# 一時保管エリアA1：仕様

項目	該当部位	仕様
L型擁壁	コンクリート擁壁 (既製品)	高さ : 3m以上 厚さ : 120mm以上 据付間隔 : 20mm以下 密度 : 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上 ※コンクリート擁壁からコンクリートを採取し、乾燥単位容積質量を確認



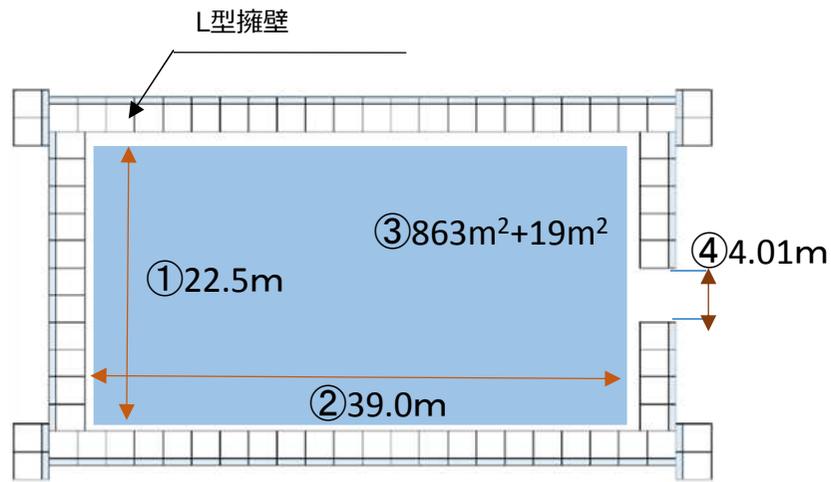
【L型擁壁断面図 (イメージ)】



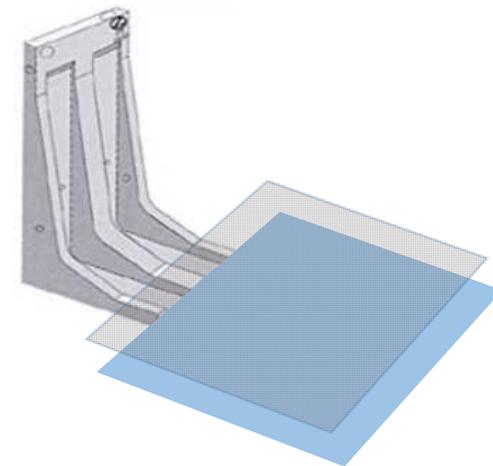
【L型擁壁廻り (イメージ)】

# 一時保管エリアA1：仕様

項目	該当部位	仕様
保管エリア	エリア面積	アスファルト舗装 エリア面積A1：863m <sup>2</sup> +19m <sup>2</sup> ※機能検査として、保管容量（エリア面積）を確認



【保管エリア平面図】



※L型擁壁設置時には、砕石+アスファルト施工で一部リブ部が埋まる（部）。  
エリアの有効面積はL型擁壁に掛からない部分（）とし、運用時境界を明示する。

	縦①（出入口のある面）	横②	エリア面積③	出入口④
A 1	22.5m	39.0m	863m <sup>2</sup> +19m <sup>2</sup>	4.01m

# 一時保管エリアA1：確認項目（実施計画抜粋）

確認事項	確認項目	確認内容	判定基準
遮蔽機能	寸法確認	遮蔽に使用するコンクリートの高さ、厚さを確認	高さ3m以上、厚さ120mm以上
	密度確認	遮蔽に使用するコンクリート密度を確認	2.1 g/cm <sup>3</sup> 以上
	外観確認	遮蔽機能を損なう異常がないことを確認	高さ3m以上、厚さ120mm以上を確保できない陥没・欠損がない
	据付状況	遮蔽壁の設置間隔を確認	遮蔽壁設置間隔 20mm以下
保管容量	寸法確認	実施計画に記載されているエリア面積であることを確認	エリア面積A1：863m <sup>2</sup> +19m <sup>2</sup>